

第1回中野市保育所あり方検討懇話会 会議録（要旨）

日 時	令和2年2月19日（水） 14:00～15:50
会 場	会議室 53
出席者	<p>小林芳文委員、片所年子委員、小野良一委員、宮澤栄一委員、水野麻衣子委員 大山美香委員、松矢美知委員、黒岩文子委員、富岡幸子委員 9名（欠席：藤田忠治委員、高木さやか委員、町田真里子委員）</p> <p>【事務局】 子ども部長 月岡篤志、保育課長 戸田修三、課長補佐兼保育係長 堀米一志、 施設係長 豊田正樹、施設係 高藤直樹 5名 計 14名</p>
内 容	<p>第1回の開催のため、各委員、出席者が自己紹介。</p> <p>・協議事項 正副会長の互選について</p> <p>事務局案により 会長 小林芳文委員を選出、副会長 片所年子委員を選出</p> <p>・要綱及び懇話会設置の趣旨について</p> <p>【事務局】 会議資料、懇話会要綱に基づいて説明。</p> <p>【委員】 保育所と保育園の違いは</p> <p>【事務局】 保育所は児童福祉法で定めている呼び名であり、中野市では保育所条例に位置と名称を定めており、中野市としては保育園という呼び名を使用している。</p> <p>【委員】 園の適正規模はどの位と考えているか。</p> <p>【事務局】 懇話会の中で説明させていただきたい。非常にニーズが少なくなっている保育園もあり、それに対して保育というものが良いのか悪いのかという問題もある。保育所の数や保育の人数といった具体的な事例というものは示されていない。 この懇話会のなかで、まとめていけたらと考えている。</p> <p>【委員】 現在の保育所整備計画がどんな内容で作成されたものなのか、次回でよいので、見せていただきたい。</p> <p>【事務局】</p>

前回の懇話会提言書、整備計画も参考となりますので、資料としたい。

【委員】

整備計画に基づいて、整備されているとのことなので、もう少し早く、懇話会をひらいていれば、計画もできたのではないかと

【事務局】

その都度、整備計画を見直している。令和2年度で見直しとなっているので、今の懇話会で提言をいただきたい。

【委員】

園児が多く、入園したい子供が多い、平野保育園を先に整備してもらいたい。

【事務局】

築40年を超えた園は建替えていこうという提言があるが、建てる土地や条件に目やすがつくものを、計画に盛り込んで見直してきた経過がある。

・会議の進め方について

【事務局】

資料にもとづいて説明

【委員】

懇話会のスケジュールについて、提言書の作成までの目安はいつなのか

【事務局】

目標は5月中としている。

【委員】

早い時期に開催日を教えてもらいたい。

【事務局】

承知した。

【委員】

できる限り、懇話会の内容をお知らせしてもらいたい。

【事務局】

ホームページでの公開など、要旨の公開方法を検討したい。

・公立保育所施設概要等の資料について

【事務局】

資料にもとづいて説明

【委員】

小規模保育事業所、マリア、ひよこも含めて0歳児等の推移状況、計画の中に、私立の建設問題も加えてもらえるとありがたい

【事務局】

改めて、お示ししたい。

【委員】

話し合いの論点を絞ってほしい。例えば、長丘保育園は建て替えの時期に来ている

が、人数が20～30人の推移でありこの厳しい財政事情の中で長丘保育園を新しく建て替えるのか、あるいは近くに長丘小学校が空いたのになぜ平岡保育園が現地建て替えになったのか等、見通し的にどうなっているのかという気持ちが普段からある。そういったことも含めて言いにくい話もだしてほしい。漠然とした話をしても意味がないので、中身を工夫してほしい。

【事務局】

次回以降、保育所の適正規模及び適正配置に関する事項の中で、テーマをしぼって、皆さんのご意見をいただきたい。

【委員】

待機児童の現状、保育士の足りない状況など、もう少し内部事情を教えてもらいたい。

【事務局】

次回以降、示していきたい。

【委員】

定員を満たしていないのに、なぜ待機児童がでるのか等、ざっくりばらんに意見をだしてほしい。

・第2回会議の日程について
令和2年3月12日（木）とする。

閉会